



平成 18 年 9 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 堀場製作所  
代表者名 代表取締役会長兼社長 堀場 厚  
(コード番号 6856 東証・大証 第一部)  
問合せ先 常務取締役 佐藤 文俊  
(TEL . 075 - 313 - 8121)

## 個別業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社では、最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 5 月 10 日に公表した平成 18 年 12 月期中間期、通期の個別業績予想及び配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 個別業績予想の修正

##### (1) 中間期 (平成 18 年 3 月 21 日 ~ 平成 18 年 9 月 20 日)

|                                    | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 中間純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A)<br>(平成 18 年 5 月 10 日発表) | 23,700 | 2,450 | 3,440 | 2,030 |
| 今回修正予想 (B)                         | 25,000 | 2,800 | 4,350 | 2,700 |
| 増減額 (B - A)                        | 1,300  | 350   | 910   | 670   |
| 増減率 (%)                            | 5.5    | 14.3  | 26.5  | 33.0  |
| 前中間期実績 (平成 17 年 9 月期)              | 21,861 | 2,470 | 3,428 | 1,983 |

(金額の単位: 百万円)

##### (2) 通期 (平成 18 年 3 月 21 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

|                                    | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A)<br>(平成 18 年 5 月 10 日発表) | 36,000 | 3,600 | 4,680 | 2,650 |
| 今回修正予想 (B)                         | 37,500 | 3,750 | 5,350 | 3,050 |
| 増減額 (B - A)                        | 1,500  | 150   | 670   | 400   |
| 増減率 (%)                            | 4.2    | 4.2   | 14.3  | 15.1  |
| 前期実績 (平成 18 年 3 月期)                | 46,642 | 5,842 | 6,892 | 3,465 |

(金額の単位: 百万円)

#### 2. 配当予想の修正

| 基準日                            | 1 株当たり配当金 (円) |    |    |
|--------------------------------|---------------|----|----|
|                                | 中間期末          | 期末 | 年間 |
| 前回発表予想<br>(平成 18 年 5 月 10 日発表) | 6             | 13 | 19 |
| 今回修正予想                         | 8             | 14 | 22 |
| 前期実績 (平成 18 年 3 月期)            | 6             | 22 | 28 |

創業 60 周年記念配当 3 円が含まれております。

### 3. 修正の理由

#### (個別業績)

当中間期の個別売上高は、WEEE-RoHS 指令(欧州有害元素規制)対応用の X 線分析装置、大気汚染関連の煙道排ガス分析装置、また半導体製造工程で使用される洗浄機向けの薬液モニタなどの販売が好調に推移していることから、前回発表予想に比べ 1,300 百万円、5.5%の増収(前期比 3,138 百万円、14.4%の増収)となる見込みです。

利益面でも、売上高の増加により営業利益は前回発表予想に比べ 350 百万円、14.3%の増益(前期比 329 百万円、13.4%の増益) また、子会社からの配当収入の増加により、経常利益は前回発表予想に比べ 910 百万円、26.5%の増益(前期比 921 百万円、26.9%の増益)となり、中間純利益は前回発表予想に比べ 670 百万円、33.0%の増益(前期比 716 百万円、36.1%の増益)となる見込みです。

また、通期見通しにつきましても、上期業績の寄与により、当初予想数値を上方に修正いたします。なお、連結業績につきましては現在集計中であり、今回変更はございません。

#### (配当)

このような状況から、中間配当金を 1 株につき 2 円増額し 8 円の予想とするとともに、年間配当金を当社基準配当性向(純利益の 30%)に基づき、1 株につき 22 円(中間配当金 8 円、期末配当金 14 円)と前回発表予想に比べ 3 円増配(中間配当金 2 円、期末配当金 1 円)の予想と修正いたします。

#### (注)

・上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

・平成 18 年 12 月期は決算期変更のため 9 ヶ月+11 日決算となります。また、平成 18 年 12 月期の中間期は平成 18 年 3 月 21 日から平成 18 年 9 月 20 日までの期間で、中間配当の基準日(中間期末)は平成 18 年 9 月 20 日となります。

以 上